

科目名	健康栄養情報論1 (卒業必修: NR・SA 必修)			
授業形態	講義	学年	2	
開講時期	2022年度 前期	単位数	2	
担当教員	漆谷 博志、左 一八、武井 利之			
内容および計画	<p>昨今、保健機能食品やその他のいわゆる健康食品が注目され、これらの情報が大量に流されている。この情報をいかに正しく理解して「健康食品」を利用すべきかが重要な問題となっている。そこで、健康食品の区分や法律、表示方法、さらに医薬品との相違点や相互作用を学ぶ。また、保健機能食品等の有用性、安全性に関する科学的根拠を理解するための基礎知識を学ぶ。</p>			
1	講義についての概要説明、NR・サプリメントアドバイザーの役割と倫理 (左)			
2	基礎の生化学糖質・脂質の代謝 (左)			
3	基礎の生化学アミノ酸の代謝、核酸の化学とタンパク質合成、血液の働き、免疫、酵素の化学 (左)			
4	食品安全衛生学食品の安全とは、リスク分析 (漆谷)			
5	食品安全衛生学衛生管理、食品の安全確保、健康食品のリスクコミュニケーション (漆谷)			
6	基礎の生理学身体の構造と機能、消化・吸収 (漆谷)			
7	基礎の生理学自律神経とストレス、内分泌・ホルモンの作用 (漆谷)			
8	健康食品健康食品の全体像、特別用途食品、特定保健用食品 (武井)			
9	健康食品栄養機能食品、いわゆる健康食品 (武井)			
10	国内外の関連法規背景、健康増進法、食品衛生法、食品安全基本法、薬事法 (武井)			
11	国内外の関連法規食品表示法、JAS法、海外の関連法規、今後の展望 (武井)			
12	臨床薬理学 医薬品とは、医薬品の作用と効力 (漆谷)			
13	臨床薬理学 医薬品の体内運命、投薬経路と剤形 (漆谷)			
14	臨床薬理学 医薬品の相互作用、食品と医薬品の相互作用 (漆谷)			
15	まとめ (漆谷)			
教科書				
	タイトル	著者名	出版社	発行年
	NR・サプリメントアドバイザー必携第5版	『一般社団法人日本臨床栄養協会』編	第一出版	2021
参考書				
成績評価				
	評価方法			割合(%)
出席状況				30
定期試験				70
学習到達目標	<p>①栄養素の消化と吸収、代謝について説明できる。 ②身体の構造と機能について説明できる。 ③食品(健康食品を含む)の衛生管理について説明できる。</p>			

	④医薬品－医薬品、医薬品－食品の相互作用について説明できる。 ⑤健康食品の正しい保健・栄養機能表示について説明できる。
先修条件	
実務経験	
その他	